

# 事業計画・予算

岩手県社会福祉協議会は、「地域福祉を推進し、誰もが住み慣れた家庭や地域で、共に支えあい、自分らしく、安心して生活することができ、豊かな福祉社会の実現」という基本理念のもと、「岩手県社会福祉協議会活動計画2019―2023」に掲げる目標の達成に向けて、令和2年度は、次の事業を推進します。

## I 事業の基本的考え方

### 1 県民の生活課題の解決

災害や社会的孤立、制度のはざまに困窮する県民の生活課題を解決する提言を行い、先駆・先導的活動を推進するとともに、福祉サービスの利用援助・権利擁護を図ります。

### 2 住民の福祉活動の振興

社会福祉に関する諸活動の調査、普及、宣伝及び連絡調整を図るとともに、ボランティア活動、並びに住民相互の助け合い等を振興します。

### 3 福祉人材の養成と確保

社会福祉を目的とする事業に従事する者の養成を行うとともに、確保と定着を図ります。

### 4 社会福祉事業経営の支援

社会福祉を目的とする事業の経営に関する指導、助言及び支援を図るとともに、福祉サービスの質の向上を支援します。

### 5 多様な組織等との連携協働

市町村社会福祉協議会との連携・協働を進めるとともに、多様な組織、機関等とのネットワークを作り、より積極的に協働します。

### 6 指定管理施設の管理運営

指定管理施設の適切かつ効率的な管理運営に努め、県民の福祉増進を支援します。

### 7 県社協の活動基盤の強化

県社協の財政基盤の適正化を図るとともに、組織強化のための取組を進めます。

## II 令和2年度事業計画

※「」内は達成目標

### 1 県民の生活課題の解決

**推進項目1**  
生活課題を抱える住民の支援

#### 【推進事業】 社協・生活支援活動強化方針

- 生活困窮支援、地域福祉活動コーディネート（CSW）活動に係る研究会を定期的に実施し、市町村社協の円滑な事業展開を支援
- いわて「お元氣」見守りシステムの運営（実利用者320人）

#### 【推進事業】 岩手県福祉コミュニティサポートセンター事業

- CSWの養成〔30人〕
- 支え合いマップ実践手法の習得支援
- 市町村地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定支援

#### 【推進事業】 市町村社会福祉協議会部会事業

- 市町村社協中期経営計画策定の推進
- 社会福祉法人との連携・協働の取組推進〔取組実施5社協〕
- 市町村社協の組織運営、事業推進の支援

#### 【推進事業】 生活福祉資金貸付事業

- 低所得者、障がい者及び高齢者に対し資金の貸付と必要な相談支援を実施。経済的自立や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援する。〔相談支援数300件〕
- 相談支援の質的な充実を図るため、市町村社協担当職員研修会を実施

#### 【推進事業】 福祉人材確保等貸付事業

- 介護福祉士修学資金貸付等事業、

保育士修学資金貸付事業、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業、児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業の実施

## 「IWATEあんしんサポート事業」

● 社会福祉法人が種別を超えて連携・協力し、制度のはざまにいる方々の自立支援の取組を推進「参画法人90」

● 生活困窮世帯等への支援、中間的就労の場及び子どもの居場所「フリースペース」の実施

## 「盛岡圏域生活困窮者自立相談支援事業」

● 生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業、家計改善支援事業の実施（対象：雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町）

● 自立支援プラン及び家計再生プランの作成を通じ、生活困窮者の自立生活を促進「自立プラン作成数90件」

## 推進項目2 住民の権利擁護と福祉サービスの利用支援

### 日常生活自立支援事業

● 認知症、知的障がい、精神障がい

等で判断能力が不十分な方に、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービス等を提供

● 基幹社協（12か所）に一部業務委託し、専門員及び生活支援員による利用者支援を実施

● 成年後見制度への移行支援「30人」

## 福祉サービス苦情解決事業

● 福祉サービス提供事業所の苦情解決体制整備を支援し、苦情をサービスの質の向上に生かす取組を促進

● 事業所巡回訪問、情報交換会、苦情を考えるセミナー等の実施

## 推進項目3 民生委員・児童委員の活動支援

### 民生委員・児童委員活動支援事業

● 相談支援活動の支援に向けた研修の実施

● 被災地民児協の活動支援

## 推進項目4 東日本大震災からの復興支援と災害時対応体制の整備

### 東日本大震災被災者生活支援事業

● 生活支援相談員の資質向上に向けた研修（新任研修、アセスメント

基準研修会（新）、地域見守り拠点情報交換会（新）等）の実施

● 調査研究（被災者実態調査委員会、住民アンケート等）の実施

● ニュースレター、フェイスブック等による情報発信

## 災害復興基金事業

● 復興支援活動を長期に支援するため、災害復興基金を増額「200万円」

● 被災者支援活動への助成「1,000万円」

## ボランティア・市民活動センター事業（災害）

● 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練

## 災害時広域支援ネットワーク推進事業

● 岩手県災害派遣福祉チーム派遣体制の強化（連絡訓練、局内における派遣初動訓練等の実施）

● 登録研修、スキルアップ研修等によるチーム員養成「新規登録30人」

## 2 住民の福祉活動の振興

### 推進項目1 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

## ボランティア・市民活動センター事業（通常）

● 学校に具体的な福祉プログラムを提案できるよう「地域で育む福祉教育副読本」を作成（新）

● ボランティア活動への参加機会の提供（ボランティア体験の実施等）

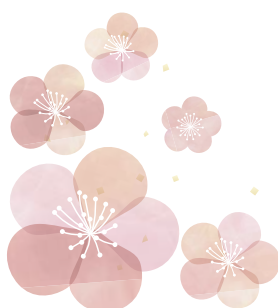
● 市町村ボランティアセンターの機能強化

## 推進項目2 情報発信機能の強化

## 機関紙発行事業及びホームページ等による情報発信事業

● 機関紙「パートナー」の発行「年6回」

● 新聞、テレビ等マスメディアへの情報提供、ホームページ等での情報発信



### 3 福祉人材の養成と確保

#### 推進項目 1 福祉人材の養成とスキルアップ支援

#### 社会福祉従事者等研修・資格取得講座

- 福祉従事者新任職員研修会・リーダー職員研修会、介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会等の実施

#### 介護職員等医療的ケア研修事業

- 介護職員等医療的ケア研修指導者養成講習、介護職員等医療的ケア研修（第一号・第二号・第三号研修）の実施

#### 推進項目 2 福祉人材の確保とマッチングの強化

#### 福祉人材センター運営事業

- 無料職業紹介事業の実施「採用者数年150人」
- 離職した介護福祉士等の届出登録及び情報発信
- 人材確保及び育成（就職相談会、社会福祉施設等巡回訪問、小・中・高等学校への福祉のしごと出前講座「15校」の実施等）

### 介護人材マッチング支援事業

- キャリア支援員7名を配置し、介護人材の確保及び定着促進に向けた事業を実施「求人求職マッチング数100件」

- ハローワーク等での定期出張相談、職場見学バスツアー、介護入門研修、小規模介護事業所就職面談会等の実施

#### 保育士・保育所支援センター 保育士人材確保事業

- コーディネーター2名を配置し、保育人材の確保及び定着促進に向けた事業を実施「求人求職マッチング数70件」

- 出張相談、新任保育士（就業継続支援）研修、潜在保育士向け二ユー・スレーターの発行、保育所訪問等の実施

#### 推進項目 3 退職共済制度の適正運営と福利厚生事業の充実

#### 民間社会福祉事業職員共済事業

- 財政運営の健全化「責任準備金率76.0%」

#### 福利厚生センター受託事業

- 会員の拡大「80人以上」、新規事業開発

### 4 社会福祉事業経営の支援

#### 推進項目 1 社会福祉事業経営の支援

#### 社会福祉経営サポート事業

- 小規模法人を主たる対象とした法人の健全な経営と役職員の資質向上支援

- 社会福祉法人経営者協議会との連携による研修、セミナー等の実施

#### いわて障がい者就労支援振興センター受託事業

- 沿岸部事業所の業務受注及び流通販路の確保・拡大等に向けた事業の実施（専門アドバイザー派遣、研修会開催、企業・官公庁・消費者に対する事業所製品や請負作業の受注支援等）

- 商品開発、販路拡大等による利用者の賃金・工賃向上の支援「久慈・宮古・釜石・気仙4圏域の平均工賃の向上」

#### 共同受注窓口事業

- 障がい者就労支援事業所の利用者が将来的に地域で自立した生活を営むことができるよう、工賃拡大等を目的とした事業を実施（商品販売活動の推進、役務の受注拡大、ホームページでの活動紹介及び商品情報の発信等）「取扱売上高の向上3,500万円以上」

#### 岩手県農福連携総合支援事業

- 農業の人材不足の解消と障がい者の工賃向上、就労場所の拡大を目的に、農業分野での障がい者の就労を支援（施設外就労のマッチング支援「新規契約1件以上」、農業等関係者向け研修会、施設職員向け農業セミナー、農福連携マルシェの開催等）

#### 水産加工・障がい福祉 マッチング事業

- 水産加工業の人材不足の解消と障がい者の工賃向上、就労場所の拡大を目的に、水産加工分野での障がい者の就労を支援（障がい者雇用に関心のある水産加工業者及び作業請負を希望する事業所の掘り起こしとマッチング支援「2件以上」）

推進項目  
2

適正なサービス評価の実施

福祉サービス第三者評価事業

福祉サービスの質を第三者が客観的かつ専門的に評価し、サービスの質の向上を目指す経営者を支援  
〔受審事業所15か所〕

● 評価調査者養成研修「7人養成」、評価調査者スキルアップ研修等の実施

5 多様な組織等との連携協働

推進項目  
1  
種別協議会・部会活動を通じた福祉サービス向上の取組とサービス利用者の福祉増進

種別協議会活動推進事業

● 会員である法人及び施設・事業所が地域の福祉ニーズに適切に対応できるよう、次の組織事務を担う。

- 社会福祉法人経営者協議会
- 高齢者福祉協議会
- 障がい者福祉協議会
- 保育協議会
- 児童福祉施設協議会
- 児童館・放課後児童クラブ協議会

推進項目  
2

多様な組織等との連携協働の推進

事務受託団体支援事業

● 次の事務受託団体の適正な運営と事業促進に努める。

- 岩手県民生委員児童委員協議会
- 岩手県里親会
- 岩手県地域包括・在宅介護支援センター協議会
- 岩手県知的障害者福祉協会
- 岩手県知的障害児者生活サポート協会
- 一般社団法人岩手県介護福祉士会
- 岩手県介護支援専門員協会
- 岩手県ホームヘルパー協議会
- 公益財団法人岩手県福祉基金

6 指定管理施設の管理運営

ふれあいランド岩手の管理運営

● 効率的な施設運営と魅力ある事業の企画実施に努め、サービスの向上と安全性の高い堅実な運営を行う  
〔総利用者数254,000人〕  
● スポーツ・文化教室、イベント、

地域と連携した支援事業（スポーツ指導等）の実施、ボランティアの養成等

7 県社協の活動基盤の強化

県社協財政基盤の適正化

自主財源の確保「協賛金対前年度比5%増」、経費削減「対前年度比2%減」  
組織強化のための取組の推進  
会計監査人による監査、職員の育成、会員の拡大

令和2年度一般会計資金収支予算総括表

(単位：千円)

事業区分及び拠点区分	当年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減
<b>社会福祉事業区分</b>	<b>1,196,097</b>	<b>1,222,233</b>	<b>△ 26,136</b>
1 法人運営事業	228,399	225,595	2,804
2 地域福祉活動推進事業	529,951	225,595	△ 26,274
3 ボランティア活動振興事業	3,152	556,225	△ 166
4 民生委員活動推進事業	11,051	3,318	△ 4,080
5 共同募金配分金事業	10,080	15,131	80
6 社会福祉従事者研修事業	27,688	10,000	△ 627
7 種別協議会事業	67,874	28,315	6,252
8 福祉人材センター事業	89,987	61,622	86
9 社会福祉経営サポート事業	4,960	89,901	57
10 日常生活自立支援事業	120,051	4,903	△ 4,487
11 福祉サービス運営適正化委員会事業	10,564	10,029	535
12 障がい福祉サービス復興支援事業	92,340	92,656	△ 316
<b>公益事業区分</b>	<b>4,126,669</b>	<b>4,178,742</b>	<b>△ 52,073</b>
1 ふれあいランド岩手管理運営受託事業	254,057	233,800	20,257
2 福祉人材確保等貸付事業	536,991	579,086	△ 42,095
3 民間社会福祉事業職員共済事業	3,327,807	3,357,686	△ 29,879
4 福利厚生センター事業	7,814	8,170	△ 356
合 計	5,322,766	5,400,975	△ 78,209

令和2年度生活福祉資金会計資金収支予算総括表

(単位：千円)

会計区分	当年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減
1 生活福祉資金会計	3,112,827	3,392,244	△ 279,417
2 生活福祉資金貸付事務費会計	187,931	209,264	△ 21,333
3 要保護世帯向不動産担保型生活資金会計	84,341	93,205	△ 8,864
4 臨時特例つなぎ資金会計	10,970	12,456	△ 1,486
合計	3,396,069	3,707,169	△ 311,100